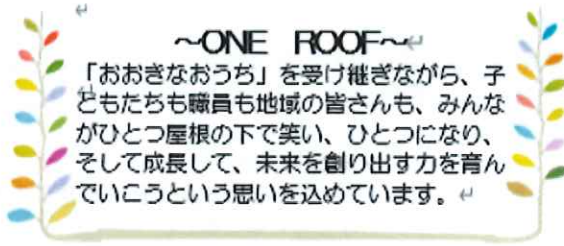


# にじだより

令和8年2月



社会福祉法人東京児童協会  
亀戸こころ保育園  
〒136-0071 江東区亀戸 9-34-1-140  
TEL 5836-8011

亀戸こころ保育園分園 にじいろのくに  
〒136-0071 江東区亀戸 7-63-3  
TEL 5609-7272

園長 久水 実希

先日の誕生会で霜柱の話をしました。幼児クラスの子どもたちに、聞いてみると「あの土がなんか違うやつでしょ」と変化に気が付き教えてくれました。大人でも、子どもでもお互いの気づきや考えを伝えあうことで知識の幅、経験の幅は広がっていくと思います。忙しい中でも子どもたちとのふとした会話を大切に、“伝えたい”という気持ちを互いに持って関わっていくことが改めて大切な事だと感じました。

## 第三者評価アンケート集計結果のお知らせ

先日皆様にご協力いただいた第三者評価アンケートの集計をいただきました。

園として、園長として、職員として課題も多く見えました。懇談会にてまたご報告させていただきたいと思っておりますが、“子どもたちがより自分を発揮できる”よう、改善していきたいと思えます。同時に、良い点も知る機会となりました。子どもたちだけでなく、保護者の皆様も安心していただけるよう、伸ばしてまいります。

アンケートの機会だけでなく、何か気になることや気づきをいつでもお声がけいただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

## スポーツプロジェクト ～すもう 交流～

姉妹園の南砂さくら保育園の月組20名が来園し、姉妹園交流の中で相撲を体験しています。

立浪部屋よりお相撲さんが2名来てくださり、子どもたちと“取組”を行ってくれました。

お相撲さんが、園内を通ると、ワンルーフゼミの活動を行っていた4歳児クラスもざわめき、「おすもうさん大きかったね」とかわいらしい表情で話しています。

両園でペアを作り、子どもたちはぶつかりげいこのように、2名でお相撲さんに挑んでいました。担がれたり、回されたりすることもあり笑い声も多い中で、だんだんとペアの力が合わさり押し合う姿に絆が育っていることを感じ、とても良い機会だなと感じています。

本物に触れる...その大切さを改めて感じ、子どもたちのわくわくした表情が心に残ります。

自分も小さいときにこんな機会があったらよかったな...と思うことをこれからも取り入れていきたいと思っております。保護者の皆様のやってみたかったこともぜひお聞かせください！

## ★大きくなった会(乳児)に向けた取り組みについて★

幼児クラスに続き、乳児クラスの大きくなった会を開催しました。

『やってみよう♪～うたとおどりのハーモニー～』というテーマを掲げ、各クラスで好きな手遊び、歌遊びをお寿司や森の妖精、パン屋さんに扮して発表しました。4月から様々な活動を楽しむ中で音楽・リズムに親しんできたことに加え、本園・分園の交流を重ねてきたことで子どもたちなりに仲間意識を感じるようになりました。また、誕生会等で年上の友だちが歌の披露をする姿を見てきたことが今回の発表に繋がっています。緊張の面持ちや、泣き顔も“今”の成長の姿であり、“やってみた”ことが今後活かされていくのだと感じています。



-----~1月はこんなことがあったよ~-----



大きくなった会では緊張しながらも前で手を振ったり、笑顔を見せたり沢山の成長が見せられたのではないかと思います。様々な手遊び歌やリズム体操に興味を持ち、身体を動かすことや保育者の動きを真似て動くことも増え、表現の幅が広がってきました。

生活の中では“自分でやる”という意欲が見られるようになりました。エプロンを自分のマークに戻すことにも挑戦しています。また戸外活動後には手洗いの習慣も付いてきており、自ら手を洗いに水道まで行き、手を擦る姿も見られるようになりました。今後も“自分でやる！”ことの意欲を大事に見守っていきたいと思います。

★今月の目標★

- ・活動後や食事前には手を洗い清潔にする
- ・こまめに水分補給を行い、感染予防をする

★お楽しみ★

- ・様々な遊びに興味を持ち身体を動かして遊ぼう
- ・季節の行事を親しむ



大きくなった会があり、友だちの存在を沢山感じる1ヵ月になりました。ごっこ遊びを盛んに行い、誕生会ごっこや電車ごっこ等を通して友だちとやり取りを楽しむ姿も増えています。

身の回りのことに対しての意欲が高くなり、上着や靴の着脱や外に出る時の準備等、自分が出来ることを率先して行い、出来た事を保育者に笑顔で伝える姿があります。保育者が子どもたちの気持ちを受け止めて一緒に喜ぶことで、次の意欲に繋げていきたいと思います。ご家庭でも子どもたちの意欲を見守ってみてください。

★今月の目標★

- ・感染症に留意をして、健康的に過ごせるようにする
- ・遊びを通して他児とのやり取りを楽しむ

★お楽しみ★

- ・節分お楽しみ会を楽しもう
- ・季節の自然物に触れよう



鬼のお面製作を行いました。初めてのはさみを使った製作に、緊張しながらも真剣に取り組む様子が見られました。様々な色や表情の鬼が出来上がり、節分を心待ちにする様子が見られています。

食事の際には、自らお皿に残った食材を綺麗に集める姿や食器を重ねようとする姿があります。出来たことを保育者だけでなく友だち同士で伝え合い、嬉しそうにする姿も増えてきました。子どもたちの育ち合う姿を見守り、様々なことに挑戦できるよう応援していきたいと思います。

★今月の目標★

- ・身の回りの支度を自分で行おうとする
- ・他児と関わりながら集団遊びに参加し体を動かす事を楽しむ

★お楽しみ★

- ・季節の行事を楽しもう
- ・お兄さん、お姉さんとの散歩を楽しもう



クリスマスプレゼントで貰った玩具や、福笑い等のお正月遊びを楽しんでいる花組さん。遊び方が分からない時は月組さんに遊び方を教えてもらっています。ルールを覚えたら友だちに遊び方を教えたり、困っている友だちに手を差し伸べたりと少しずつお兄さんお姉さんらしくなっているなど感じています。

昼食の際にはトレーを使った配膳を始めており、お皿をのせたトレーを傾けないよう慎重に運んでいます。進級に向けて生活習慣を確立し、見本となる機会を通して自覚と自信が持てるようにしていきたいと思います。

★今月の目標★

- ・冬の自然に触れ親しみながら、元気よく体を動かして遊ぶ
- ・日本の伝統的な行事に興味を持つ



鬼のお面製作では、3色の絵の具の中から好きな2色を混ぜて「むらさきになった」「ふしぎだね」と色の変化を楽しみながら色塗りをしました。また、倒したい鬼をイメージしながら表情や髪の毛を付けて自慢の鬼が出来上がりました。

散歩先ではマラソンをして身体を温めてから遊んでいます。「5しゅういけるよ!」「もっとはしりたい!」と意欲的に取り組んで体力をつけており、園に戻ってからマラソンカードに走った周回分のシールを貼っては「こんなに はしたんだね」と達成感を味わっている姿が多く見られています。

★今月の目標★

- ・自分の気持ちを友だちに言葉で伝えようとする
- ・身の回りの整理整頓を自分でする



新年お楽しみ会で様々な伝承遊びに触れることで興味を広げ、独楽廻しやけん玉等を楽しんでいます。何度も挑戦する中で少しずつコツをつかみ、「できた!」という喜びを味わう姿が見られました。

また、クッキングで経験したウィンナーパン作りをきっかけに、パン屋さんごっこを楽しむ姿が見られるようになりました。粘土をこねて成形して手作り石窯に入れたり、「いらっしゃいませ」「どれにしますか?」と言葉のやり取りをしながら売り買いをしたりと、創造力を膨らませながら遊びを深めています。友だちと役割を分担したり工夫を重ねたりする中で、表現する力や関わり合う力が育ってきていることを感じます。

★今月の目標★

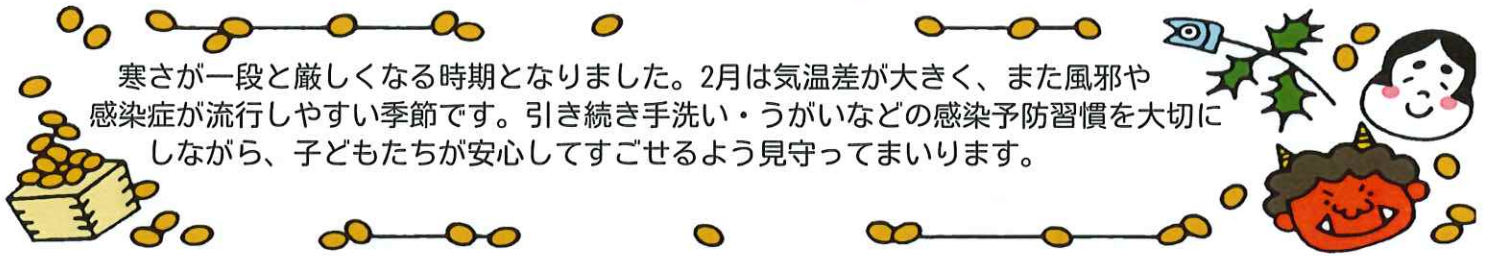
- ・人前に立ち、自分の意見や気持ちを堂々と伝える
- ・身支度や活動の準備を自ら確実にしようとする
- ・寒さに負けず、積極的に体を動かして遊ぶ

★幼児クラスのお楽しみ★

- ・冬の自然に親しもう!
- ・節分お楽しみ会を楽しもう!

## 2月 ほけんだより

寒さが一段と厳しくなる時期となりました。2月は気温差が大きく、また風邪や感染症が流行しやすい季節です。引き続き手洗い・うがいなどの感染予防習慣を大切にしながら、子どもたちが安心してすごせるよう見守ってまいります。



### そろそろ・・・花粉症の季節です

春の花粉症シーズンが近づき、園でもくしゃみや目のかゆみなど、花粉症と思われる症状が見られる子どもが増えてきています。

花粉症は、花粉が多く飛ぶ時期に目や鼻、のどなどに様々な不快な症状が出るアレルギーの一種です。子どもの花粉症は低年齢化しており、1～2歳頃から症状が出始めるケースも珍しくなく、年齢が上がるにつれて患者数が増加しています。鼻づまりがあると集中力に欠けたり、口呼吸になることで夜間の睡眠に支障が出たりすることがあります。花粉が飛び始める少し前に受診すると比較的軽い症状で乗り切れる薬もありますので、かかりつけ医にご相談してみてください。

### 花粉症のチェックをしましょう

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> かぜのような症状が長引いている | <input type="checkbox"/> サラサラした鼻汁（透明）がでる |
| <input type="checkbox"/> ひどい鼻づまりがある      | <input type="checkbox"/> 目がかゆい（充血している）   |
| <input type="checkbox"/> 毎年同じ時期に同じ症状がでる  | <input type="checkbox"/> アレルギー体質の家族がいる   |

☆上記の症状が2週間続くことがあれば、小児科を受診しましょう。

風邪との違い（かゆみの有無など）に注意し、黄色や緑色の鼻汁が続く場合は副鼻腔炎の可能性もあるので、耳鼻科を受診しましょう。

### 花粉症対策（家庭でできること）

**外出時の対策：**マスク着用、長時間外で遊ぶのを控える。上着は花粉が付きやすいウールやフリースは避け、綿素材を選ぶ。

**洗濯物：**外干しを避け、部屋干しにする。柔軟剤を使い静電気を防ぐ。

### 滲出性中耳炎

滲出性中耳炎(しんしゅつせいちゅうじえん)は、鼓膜の奥に液体がたまる病気で、**発熱や痛みがなく、聞こえにくい事が唯一の症状**です。そのため、発見が遅れることがあり、場合によっては言葉の獲得に支障をきたすこともあります。2歳までに60%が罹患を経験するとも言われることもあり、ありふれた病気ではありますが注意が必要な疾患でもあります。

治療には時間がかかりますが、ほとんどの場合は治ります。放置しておくとう入院手術が必要になることや、難聴が原因で心や言葉の発達に影響するので、治療は根気よく続けましょう。



## 先月の食育

ウインナーパンのクッキングを行い、作ったパンでパン屋さんを開きました。幼児クラスの中で流行っているお店屋さんごっこから今回のクッキングに繋がりました。パン生地を初めて触る子が多く、生地の柔らかさに驚いたり、良い香りで「もう食べたい」と話す子もいました。引換券を使用してパンを交換する仕組みを作り、つき組はもちろん、はな組、ほし組の友だちもとても喜んでいました。いつも食べているウインナーパンより自分で作ったものの方が美味しかったようで満足そうな様子でした。

## 2月の献立について

厳しい寒さが感じられる時期になりました。2月は風邪やインフルエンザなどの感染症が増加する季節であるため、身体を温める事が大切です。園の食事では、ごぼうや蓮根などの根菜類、カブなど保温効果のある冬野菜を取り入れることで元気に過ごせる工夫をしています。また、柑橘類が旬の時期なので、デザートやおやつなどに取り入れ、さまざまな種類があることを子どもたちに伝えていきます。

## 節分について

暦の上では春になる季節。厄災を払い、福を招き入れようという願いを込めて豆まきをします。運気が良い方角を向いて食べる恵方巻には、七福神にちなんだ7種類の具材を巻いているそうです。今年の方角は“南南東”です。節分の献立では、鬼の金棒に見立てた金平やひいらぎいわしに由来して、鰯の蒲焼を提供します。

◆今年の節分は2月3日です◆

## 家庭でできる食育「ほうれん草ちぎり」

ほうれん草は寒い時期に育つ野菜です。寒さに当たることで甘くなり栄養が増えます。園では、食育の一環として「ほうれん草ちぎり」を行っています。自分で関わった食材に親しみをもち、食への興味に繋がるよう今後も食育活動を大切にしていきたいと思います。葉と茎の違いを感じながら、ちぎる体験をお子さんと楽しみましょう。

## 2月のおすすめレシピ ★いちごパイ★

◎材料 6個分

パイシート(11×18cm)：100g  
いちごジャム：12g  
いちご：30g  
グラニュー糖：12g  
レモン汁：2g  
粉糖：1g



- 1 グラニュー糖、いちごを合わせ水分が出たところで軽く煮る（10分程度）  
※レモン汁を入れると色が綺麗です！
- 2 カットしたパイシートの上にジャムを塗り、1のいちごの甘煮をのせる
- 3 190℃に温めたオーブンで8分焼く
- 4 粉糖をかける